

# M365 Copilotを使ったテストデータの生成例

2025-07-17 自分用メモ

## Microsoft 365 Copilot

M365が付く方のCopilotさんはデータ生成もお手伝いしてくれます。ここではXMLの雛形に値を埋め込んでもらう形でテストデータを作ってもらいます。

この画面の「Copilotへメッセージを送る」に指示を貼り付けます。



## テストデータ生成

### 指示その1

#### 指示

ここでは以下を指示として貼り付けします。貼り付けしたら送信ボタン（紙飛行機アイコン）をクリックします。

```
1 #_作業内容
2
3 XML雛形に対して指定のタグの値を替えたXMLファイルを生成する。
4
5 ##_XML雛形
6 <ROOT>
7   <FACTORIES>
8     <FACTORY>
9       <NAME>xxx</NAME>
10      <ADDRESS>xxx</ADDRESS>
11      <TEL>xxxx</TEL>
12      <MEMO>xxx</MEMO>
13    </FACTORY>
14  </FACTORIES>
15 </ROOT>
16
17 ##_変更するタグ
18
19 日本における記述方法を適用する。
20
21 *_タグ<FACTORY></FACTORY>内の各プロパティに対応するタグを日本語でランダムに書き換える。
22 *_タグ<NAME></NAME>の値は、末尾が"工場"もしくは"製作所"で終わる日本語の名称にする。
23 *_タグ<ADDRESS></ADDRESS>の値は、日本の実在の住所に近い書式にする。
24 *_タグ<TEL></TEL>の値は、<ADDRESS></ADDRESS>の示す内容に紐づくものとし、末尾の4桁に関して先頭2桁は"xx"とする。
25 *_タグ<MEMO></MEMO>の値は、<FACTORY></FACTORY>の特徴を説明する文字列にする。
26
27 ##_生成方法
28
29 *_XML雛形からファイルを生成する。
30 *_ファイルは5個生成する。
31
32 ##_生成書式
33
34 XML形式で生成、出力する。
35
36 *_ファイル名プリフィクスは_SampleXML001.xml ~ _SampleXMLnnn.xmlとし、nnnは前ゼロ埋めの10進数にする。
37 *__nnnはファイル生成戸数が増えるごとにカウントアップしていく。
38
39 //
```

## 生成結果

以下の回答が返り、XMLのダウンロードリンクが表示されています。いいですね、「個数」を「戸数」に誤記してても分かってくれるし嫌味言われないし...一度内容を見てみましょう。



分析 ▾

以下の5つのXMLファイルを生成しました。各ファイルには、日本語のタグ名と日本風の内容がランダムに設定されています。

### ダウンロードリンク

- [SampleXML001.xml](#)
- [SampleXML002.xml](#)
- [SampleXML003.xml](#)
- [SampleXML004.xml](#)
- [SampleXML005.xml](#)

各ファイルには以下の特徴があります：

- タグ名は「名称」「住所」「電話番号」「備考」など、日本語でランダムに変更。
- 工場名は「〇〇工場」「〇〇製作所」で終わる日本語名。
- 住所は日本の実在形式に近いもの。
- 電話番号は住所に対応した市外局番を使用し、末尾4桁の先頭2桁は「xx」。
- メモは工場の特徴を説明する日本語文。

他にもファイル数を増やしたり、タグ構造を変更したりすることも可能です。ご希望があれば教えてください！

以下はSampleXML001.xml □ SampleXML005.xml の内容です。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<ROOT>
  <FACTORIES>
    <FACTORY>
      <施設名>東京第一工場</施設名>
      <所在地>東京都港区芝公園4-2-8</所在地>
      <TEL>03-1234-xx56</TEL>
      <メモ>地域密着型の小規模工場です。</メモ>
    </FACTORY>
  </FACTORIES>
</ROOT>
```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<ROOT>
  <FACTORIES>
    <FACTORY>
      <施設名>福岡南製作所</施設名>
      <所在地>東京都港区芝公園4-2-8</所在地>
      <電話番号>03-1234-xx56</電話番号>
      <備考>環境に配慮した製造プロセスを採用しています。</備考>
    </FACTORY>
  </FACTORIES>
</ROOT>
```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<ROOT>
  <FACTORIES>
    <FACTORY>
      <工場名>札幌北工場</工場名>
      <所在地>福岡県福岡市博多区博多駅前2-1-1</所在地>
      <連絡先>092-1234-xx56</連絡先>
      <メモ>自動車部品の製造を専門としています。</メモ>
    </FACTORY>
  </FACTORIES>
</ROOT>

```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<ROOT>
  <FACTORIES>
    <FACTORY>
      <工場名>大阪製作所</工場名>
      <住所>愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4</住所>
      <電話番号>052-1234-xx56</電話番号>
      <メモ>24時間稼働の大規模製作所です。</メモ>
    </FACTORY>
  </FACTORIES>
</ROOT>

```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<ROOT>
  <FACTORIES>
    <FACTORY>
      <工場名>福岡南製作所</工場名>
      <ロケーション>大阪府大阪市北区梅田3-1-1</ロケーション>
      <TEL>06-1234-xx56</TEL>
      <備考>自動車部品の製造を専門としています。</備考>
    </FACTORY>
  </FACTORIES>
</ROOT>

```

おかしいところがありますね□XML雛形のタグの名称が書き換えされています。...これは、指示書の誤りによるもので、曖昧な記述をした結果発生した事象となります。

## 指示その2

### 指示

タグ名称の書換えが起こらないよう指示書を修正します。  
貼り付けしたら再度送信ボタン（紙飛行機アイコン）をクリックします。

```
1 # 作業内容
2
3 XML雛形に対して指定のタグの値を替えたXMLファイルを生成する。
4
5 ## XML雛形
6 <ROOT>
7   <FACTORIES>
8     <FACTORY>
9       <NAME>xxx</NAME>
10      <ADDRESS>xxx</ADDRESS>
11      <TEL>xxxx</TEL>
12      <MEMO>xxx</MEMO>
13    </FACTORY>
14  </FACTORIES>
15 </ROOT>
16
17 ## 変更するタグ
18
19 日本における記述方法を適用する。
20
21 * タグ<FACTORY></FACTORY>内の子タグの値は日本語でランダムに書き換える。
22 * タグ<NAME></NAME>の値は、末尾が“工場”もしくは“製作所”で終わる日本語の名称にする。
23 * タグ<ADDRESS></ADDRESS>の値は、日本の実在の住所に近い書式にする。
24 * タグ<TEL></TEL>の値は、<ADDRESS></ADDRESS>の示す内容に紐づくものとし、末尾の4桁に関して先頭2桁は“xx”とする。
25 * タグ<MEMO></MEMO>の値は、<FACTORY></FACTORY>の特徴を説明する文字列にする。
26
27 ## 生成方法
28
29 * XML雛形からファイルを生成する。
30 * ファイルは5個生成する。
31
32 ## 生成書式
33
34 XML形式で生成、出力する。
35
36 * ファイル名プリフィクスは_SampleXML001.xml ~ _SampleXMLnnn.xmlとし、nnnは前ゼロ埋めの10進数にする。
37 * nnnはファイル生成戸数が増えるごとにカウントアップしていく。
38
39
```

## 生成結果

再度XMLのダウンロードリンクが表示されています。内容を見てみましょう。

## Copilot

分析 ▾

以下の5つのXMLファイルを生成しました。各ファイルは日本語の内容でランダムに構成されており、タグ名は雛形通り固定されています。

### ダウンロードリンク

- [SampleXML001.xml](#)
- [SampleXML002.xml](#)
- [SampleXML003.xml](#)
- [SampleXML004.xml](#)
- [SampleXML005.xml](#)

### 各ファイルの特徴

- <NAME>：末尾が「工場」または「製作所」の日本語名称。
- <ADDRESS>：日本の住所形式に準拠。
- <TEL>：住所に対応した市外局番を使用し、末尾4桁の先頭2桁は「xx」。
- <MEMO>：工場の特徴を説明する日本語文。

ご希望に応じて、ファイル数の追加やタグ構造の変更も可能です。次に何をしましょうか？

以下はSampleXML001.xml □ SampleXML005.xml の内容です。

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<root>
  <factories>
    <factory>
      <name>大阪電子製作所</name>
      <address>大阪府大阪市北区梅田3-3-3</address>
      <tel>06-1234-xx56</tel>
      <memo>環境に配慮した製造プロセスを採用しています。</memo>
    </factory>
  </factories>
</root>
```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<root>
  <factories>
    <factory>
      <name>札幌食品工場</name>
      <address>北海道札幌市中央区北5条西6丁目</address>
      <tel>011-1234-xx56</tel>
      <memo>自動化が進んだ効率的な生産ラインを持っています。</memo>
    </factory>
  </factories>
</root>
```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" />
<root>
  <factories>
    <factory>
      <name>福岡自動車製作所</name>
      <address>愛知県名古屋市中村区名駅4-4-4</address>
      <tel>052-1234-xx56</tel>
      <memo>自動化が進んだ効率的な生産ラインを持っています。</memo>
    </factory>
  </factories>
</root>
```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" />
<root>
  <factories>
    <factory>
      <name>札幌食品工場</name>
      <address>大阪府大阪市北区梅田3-3-3</address>
      <tel>06-1234-xx56</tel>
      <memo>地域密着型の製作所で、品質に定評があります。</memo>
    </factory>
  </factories>
</root>
```

This XML file does not appear to have any style information associated with it. The document tree is shown below.

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" />
<root>
  <factories>
    <factory>
      <name>札幌食品工場</name>
      <address>福岡県福岡市博多区博多駅前2-2-2</address>
      <tel>092-1234-xx56</tel>
      <memo>多品種少量生産に対応した柔軟な工場です。</memo>
    </factory>
  </factories>
</root>
```

望む形になっているようです。

### 指示その3

指示

ファイルを1つのZIPファイルに纏めてもらいましょう。"ZIPでクレ" という奴です。

```

1 #_作業内容
2
3 XML雛形に対して指定のタグの値を替えたXMLファイルを生成する。
4
5 ##_XML雛形
6 <ROOT>
7   <_FACTORIES>
8     <_FACTORY>
9       <_NAME>xxx</_NAME>
10      <_ADDRESS>xxx</_ADDRESS>
11      <_TEL>xxxx</_TEL>
12      <_MEMO>xxx</_MEMO>
13     </_FACTORY>
14   </_FACTORIES>
15 </ROOT>
16
17 ##_変更するタグ
18
19 日本における記述方法を適用する。
20
21 *_タグ<_FACTORY></_FACTORY>内の子タグの値は日本語でランダムに書き換える。
22 *_タグ<_NAME></_NAME>の値は、末尾が”工場”もしくは”製作所”で終わる日本語の名称にする。
23 *_タグ<_ADDRESS></_ADDRESS>の値は、日本の実在の住所に近い書式にする。
24 *_タグ<_TEL></_TEL>の値は、<_ADDRESS></_ADDRESS>の示す内容に紐づくものとし、末尾の4桁に関して先頭2桁は”xx”とする。
25 *_タグ<_MEMO></_MEMO>の値は、<_FACTORY></_FACTORY>の特徴を説明する文字列にする。
26
27 ##_生成方法
28
29 *_XML雛形からファイルを生成する。
30 *_ファイルは5個生成する。
31 *_生成したファイルはZIPファイルでまとめる。
32
33 ##_生成書式
34
35 XML形式で生成、出力する。
36
37 *_ファイル名プリフィクスは_SampleXML001.xml ~ _SampleXMLnnn.xmlとし、nnnは前ゼロ埋めの10進数にする。
38 *__nnnはファイル生成戸数が増えるごとにカウントアップしていく。
39
40 //

```

### 生成結果

 Copilot

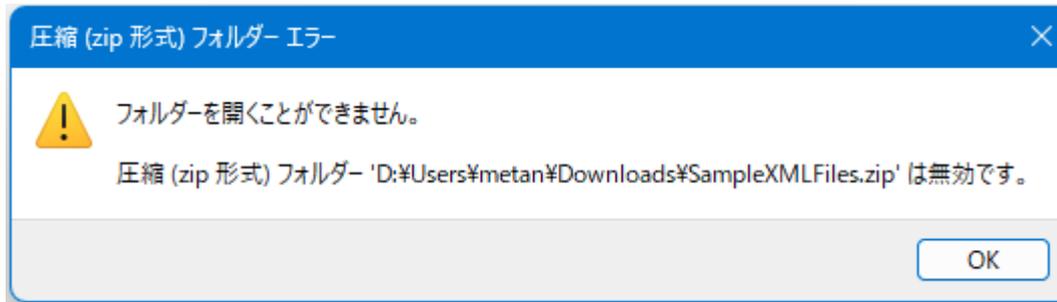
分析 ▾

以下のZIPファイルには、指定されたルールに従って生成された5つのXMLファイルが含まれています。各ファイルは日本語の工場情報をランダムに記述しています。

 [SampleXMLFiles.zip](#)

ご希望に応じて、ファイル内容の表示や追加のファイル生成も可能です。何か他にお手伝いしましょうか？

### ZIPファイルを覗いてみると



あら残念。ですがこれは近いうちに対処される事になるでしょう。

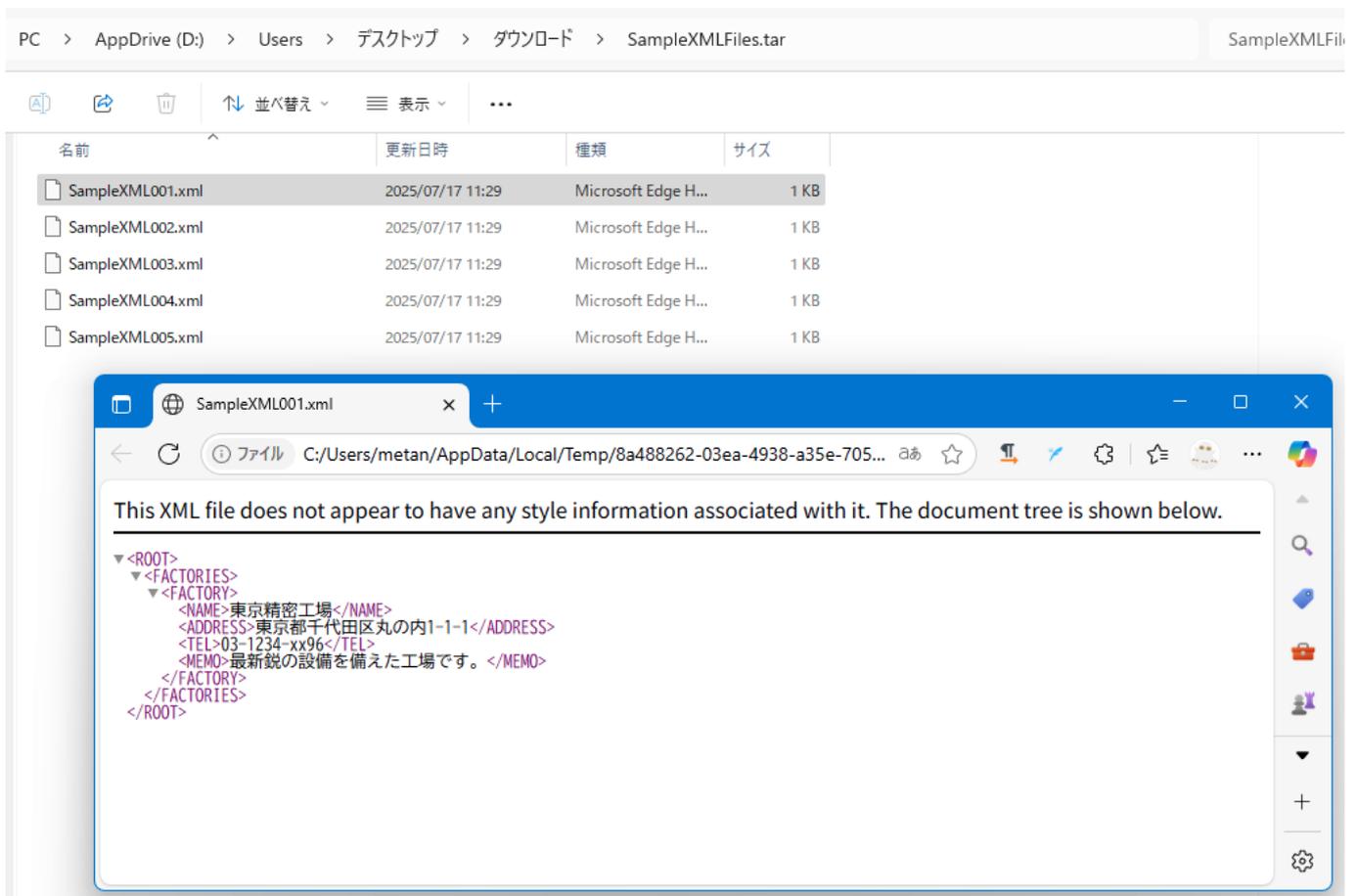
## 追記 tarならいけるばい

2025-07-17現在 tar形式ならまとめることができる模様です。

まあ tar形式は圧縮しないのですけどね...

```
27 ## 生成方法
28
29 ..* XML雛形からファイルを生成する。
30 ..* ファイルは5個生成する。
31 ..* 生成したファイルをまとめて tar形式に圧縮する。
```

アーカイブされたファイルの参照も確認できました。



[技術資料](#), [Copilot](#), [M365 Copilot](#)

From:

<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:

<https://wiki.hgotoh.jp/documents/ai/ai-001>

Last update: **2025/07/17 02:36**

